2024年7月18日 太陽化学株式会社

経済産業省「令和6年度日常生活における PHR を活用したユースケース創出 に向けた実証調査事業 に採択

~コンビニエンスストアから、自然と健康が実現される社会の実現を目指して~

太陽化学株式会社(本社:三重県四日市市、以下、太陽化学)は、経済産業省が推進する令和6年度日 常生活における Personal Health Record (以下、PHR) を活用したユースケース創出に向けた実証調査事業 *1 (以下、本事業) の実証事業者として採択されたことをお知らせします。

太陽化学は株式会社セブン-イレブン・ジャパン(以下、セブン-イレブン)、株式会社セブン&アイ・ホールディング ス、株式会社セブンドリーム・ドットコム、ドリコス株式会社、京都府立医科大学、国立大学法人広島大学とコンソー シアムを組み、国民生活にとって身近な存在であるコンビニエンスストア(以下、CVS)を場として、PHR を活用する ことで、健康を強く意識しなくても自然と健康が実現される社会を目指します。

PHR(ライフログ)×測定データに基づいてパーソナライズされた商品レコメンドによる行動変 容の実証

- PHRと健康チェック機器データに基づき、生活者が必要な栄養を含む商品レコメンドによる行動変容を実証する。
- コンビニエンスストアという生活者にとって身近な場所で、健康を強く意識しなくても自然と健康が実現される世界を目指す。



実施内容

- PHRとアプリ利用、店舗設置の機器データに基づき、 生活者が必要な栄養素の可視化と対応する商品 のレコメンドを実施。
- 健康イベント開催・情報発信やアプリへのゲーミング 性付与により、健康無関心層の意識変容に取り組
- 代表団体:セブン-イレブン・シャパン 参加団体:太陽化学、セブン&アイ・ホールディングス、セブンド リーム・ドットコム、ドリコス、京都府立医科大学、広島大学
- 実証エリア:東京都 活用PHRデータ:運動、睡眠、歩数、カロリー、体組成、ヘモグ ロピン推定値等

現状(ターゲット・ペイン)

- ターゲット: CVSを日常的に利用する20-50代
- ペイン:健康改善に関心はあるものの、具 体的な改善行動に着手できていない。 日々の野菜不足や偏った食事、運動や睡 眠不足など将来の健康に潜在的なリスクを 抱えている。

想定成果

- 健康無関心層でもアプリのゲーミング性から 楽しんで利用するうちに健康を実現する。
- PHRに基づいた健康改善行動として、パー ソナライズされた食品の提案が行動と意識 の変容を促す。
- 健康と親和性の高い商品カテゴリーなど次 世代製品開発の参考データを取得する。

将来

- 全国のCVS展開と、CVSを中心拠点として、 スポーツジムなどの健康改善行動に紐づく 地域店舗との相互送客施策の実施。
- 栄養素の量だけでなく、時間帯に合わせた 最適な栄養の提案。
- 毎日続けたくなる、おいしくて健康な製品開 発。データ・アプリ連携で提供。

【背景】

日本国内においてライフログ等の PHR サービスの活用は、自治体および健康経営に取り組む事業者、健康保険 組合向けが大半であり PHR 活用サービスの普及、マーケット拡大については未だ発展途上の段階と言えます。 近い将来、国民の豊かな健康生活に向けて、PHR が生活に密着した産業のサービスと組み合わせて活用されれ ば、個人に最適なサービス・体験が提供され、ヘルスケア産業の裾野の拡大に繋がると期待されています。

【プレスリリース】



2024年7月18日 太陽化学株式会社

このような中、経済産業省では、日常生活の中で、国民が価値を感じられる新たなサービス(ユースケース)の創出に向けた実証事業を行っています。*1

【事業概要】

太陽化学は、セブン-イレブンをはじめとするコンソーシアムのメンバーとして 『PHR(ライフログ)と測定データに基づいてパーソナライズされた商品レコメンドによる行動変容の実証』 に取組みます。

セブン-イレブンは「4 つのビジョン」*2 の一つに「健康」を掲げ、消費者にとって身近な CVS を社会インフラとして利用するモデルケースの確立を視野に、データドリブンな健康ラボストアの設計・運営を検討しています。本事業はセブン-イレブン店舗を場として、検証に利用するアプリを生活者に無償提供し、アプリの利用や生活者自身が利用するウェアラブルデバイス、店頭に設置する健康チェック機器の各種測定データと購買データを連携させることで、生活者にとって必要な栄養素の可視化と対応する商品のレコメンドを行い、生活者の意識及び行動変容に繋がるか検証いたします。

食品素材メーカーである太陽化学は、長年にわたり培ってきた健康と栄養に関わる知見と研究開発力を基盤に健康とおいしさを両立し、毎日続けたくなる食品開発のパートナーとして本事業にかかわってまいります。

【コンソーシアム参加団体の役割】

団体名	役割
株式会社セブン-イレブン・ジャパン【代表企業】	サービス事業者、社会実装の場設計と提供
太陽化学株式会社	コンソーシアム運営、データドリブンな食品開発連携
株式会社セブン&アイ・ホールディングス	購買データと行動変容の評価
株式会社セブンドリーム・ドットコム	クーポン発行
ドリコス株式会社	アプリ開発、運営、サプリメントサーバーの提供
京都府立医科大学	有識者からの助言、情報発信コンテンツ監修
国立大学法人広島大学	有識者からの助言、クーポン発行施策助言等

【参考】

*1 経済産業省「令和 6 年度日常生活における PHR を活用したユースケース創出に向けた実証調査事業」に係る実証事業者の公募について

https://www.meti.go.jp/information/publicoffer/kobo/2024/k240508001.html

*2 セブン-イレブンが描く未来のための『4VISIONS』

https://www.sej.co.jp/concept

■太陽化学株式会社 概要

商号: 太陽化学株式会社

代表者 : 代表取締役社長 山崎 長宏

所在地 : 〒512-1111 三重県四日市市山田町 800番

設立 : 1948 年 1 月

事業内容: 乳化剤、安定剤、鶏卵加工品、機能性食品素材等の開発、製造





2024年7月18日

太陽化学株式会社

資本金 : 77 億 3,062 万円

URL: https://www.taiyokagaku.com/

伝統的な天然素材から、最先端技術を応用した新規素材まで様々な食材・工業用途向素材を取り扱うと共に、 研究開発型企業として、無限の可能性を秘めた機能性食品素材の創造に取り組んでいます。



【本件に関するお問い合わせ先】

太陽化学株式会社 経営企画室(田島)

TEL: 03-5470-6810 MAIL: support@taiyokagaku.co.jp FAX 03-5470-6805